

液体クロマトグラフ質量分析装置

1. 概要

分子の質量を測定することにより、分子の構造を決定するための装置。蛋白質の同定、アミノ酸配列決定、翻訳後修飾などが分析可能。

LC部はナノHPLC 質量分析はイオントラップ型です。



2. 特性

LC部はナノフロー型低流速液体クロマトグラフを使用しているため、微量分析（フェptomolレベル）に対応。質量分析部はイオントラップ型でMS/MS解析による蛋白質同定が簡便かつ迅速に行える。またデータ依存的スキャンにより化合物の構造情報を詳細に得られる。イオン源は大気圧イオン化法のESI

3. 設置場所

廃棄物処理棟生化学実験室

4. 提出書類

実験計画に使用の旨を記載、管理区域立入願

5. 装置担当者

高田匠（2378）

6. その他

装置は込み合うことがありますので、ご希望の日程で利用できないことがあります。